



進めながら

10月1日より緊急事態宣言が解除され、1ヶ月以上が経ちます。どうして収まりの方向となっていたか明確ではなく、まだまだ予断を許しませんが、学習や行事が順調に進められていることに、感謝している日々です。子どもたちが真剣に取り組む目、躍動あふれる行動は、やっぱり気持ちいいですね。久しぶりに学校だよりで子どもたちの様子を伝えられます。しかし、これからも教育活動は進めながら、新型コロナウイルス感染防止を徹底し、子どもたちの安全・安心を第一に取り組んでいきます。

『授業参観』ご多用の中ありがとうございました



幼稚園



1年生 道徳



2年生 算数



3年生 国語



4年生 算数



5年生 道徳



6年生 総合

10月29日(金)に学習発表会を参観日に替えました。ステージ発表ではありませんが、子どもたちは、お家の人が見に来てくれていることが、とてもうれしくて張り切っていました。ありがとうございました。

力を出し切って

11月5日(金)に校内持久走記録会を実施しました。明け方に雨が降り、そして登校時にも雨がぱらついて心配しました。しかし、晴天とまではいきませんでした。スタートの頃には雨の心配もなくなり安堵しました。どの学年もスタートの号砲までは緊張の色が見えましたが、ゴールに入る時は、息づかいが苦しいながらも前を見て走り切りました。子どもたち一人ひとりが、力を出し切った表情が印象的で



た。10月に入り、毎週火曜日の持久走タイムだけでなく、自分で時間を作って走り込んだ力が、ゴールへと導いたと思います。よく頑張りました。記録会前日準備に職員がスポーツパークへ行くと落ち葉とりをさせていただいている姿があり、一緒にさせていただきましたが、早く終わってとてもありがたかったと聞きました。また、当日、PTAの方には交通整理の係をさせていただきました。沿道からの応援、幼稚園児と保育所の園児のかわいい応援も大きな力を与えてくれました。支えていただいた皆様、ありがとうございました。

緊張の中でも力を

校内持久走記録会の翌日の11月6日（土）は、気持ちのいい秋空。香住区中央公民館でジョイントコンサートでした。4・5・6年生は行事が集中し大変です。そんななか、浦上、上計の子どもたちは、スポーツパークで、沖浦の子どもたちは、沖浦のバス停で公民館が用意してくださったマイクロバスやワゴンに乗って会場まで。乗車の時の表情を見ると、みんなさわやかな笑顔で安心しました。

到着して間もなく、ステージを使ってのリハーサル。この時から、パーカッションのリズムに合わせていい音が出ているなあと感じました（素人が知ったかぶりでごめんなさい）。リハーサルの時に観客席で控えていた香住第一中学校の先生から「いい音、出ていますね。」と声をかけられ、間違いないと確信し、心の中でガッツポーズでした。緊急事態宣言中は、中学の部活動と同じように練習を控えていました。ですから、コンサートへ向けて練習したのはこの1ヶ月ほどです。火曜・木曜の練習を真剣に取り組み、そして、持久走記録会に向けて自主練習をしているのに、



それに加え、登校後の練習、大休憩や昼休みに楽器にふれる時間を作っている真摯な姿勢に感心しました。私は、こそっと本番間もなくの火曜の放課後練習をのぞきましたが、集中し見られていることを気に留めずに指揮者の岩本先生に向けている真剣な目に心がグッときました。ジーンとしている姿に気づかれず良かったです。コンサート当日は感染対策のため、



ひとつ空けの座席では、みんなが入り切らず、3階の座席を特別に開放したそうです。大勢の人前で、しっかりと大きな音を出して演奏をしました。緊張の中で、みんながしっかりと力を出し切ったと思います。感動をありがとう。

学校版教育環境会議ありがとうございました

10月29日（金）授業参観に引き続き、子どもたちの学校園における様子を保護者、地域の方々にお示しする学校版教育環境会議を開かせていただきました。お時間を作っていただきありがとうございました。アンケートにもご協力いただきありがとうございました。これからも職員一同、柴山っ子の成長に向け、力いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。

なお、今後の児童数の推移を見据えて就学前施設、小中学校の適正配置のあり方について保護者や地域の方々のご意見を伺う機会を、香美町教育委員会が設けられます。日程が決まりましたら、教育委員会よりお知らせがあると思います。

（文責 中田 斉）